Panasonic ネットワークカメラ

WV-S1136J/S1135V/S1116D/S1116/S1115V/S1536LNJ/~~S1536LNSJ~~/S1516LN/S1516LDN/S1515L/S2136LJ/S2135/S2116LD/S2116L/S2115/S2536LNJ/S1536LTNJ/S2536LTNJ V3.74 版　リリースノート

目次

変更履歴
ダウンロードファイルについて
バージョン履歴

変更履歴

Ver V3.74ES

＜改善項目＞

- カメラの一部機能の動作改善
  ※概ね4年間連続通電した場合、動作検知アラーム、機能拡張ソフトウェア（i-PRO製・他社製）、およびデジタルズーム機能が動作できなくなる事象の改善。本事象はカメラの再起動により復旧します。

Ver V3.68ES

＜改善項目＞

- 他社製VMS（Genetec）との通信時、通信の切断/接続を繰り返す現象の改善
  ※VMS（Video Management Software／System）は、カメラで撮影した映像を記憶装置に保存し、管理するソフトウェアです。
- ABF（オートバックフォーカス）搭載の屋内ボックスカメラにおいて、「カラー／白黒切換連動」の設定変更ができない現象の改善
  （Ver3.67の不具合修正）

Ver V3.67ES

＜改善項目＞

Ver3.65 の不具合修正

- i-PRO Remo. Serviceからのカメラダイレクト接続で、AI機能（機能拡張ソフトウェアのインストール、ダッシュボード機能）が利用できなくなる現象の改善
  ※i-PRO Remo. Service登録直後は、AI機能利用可能
  〔発生条件〕カメラダイレクト接続で、カメラ再起動した場合
- i-PRO Remo. Serviceから、エッジストレージに登録されているカメラに機能拡張ソフトウェアをインストールできない現象の改善

Ver V3.65ES

＜改善項目＞

- H.264 のライブ画が滑らかに描画されない現象の改善
- カメラ内部異常時の処理改善
  （内部異常でカメラが復旧のための自己再起動をした後、カメラと通信ができなくなる現象の改善）
- 機能拡張ソフトウェアのインストールに、ネットワーク環境が原因で失敗した時、誤ったログが表示される現象の改善。
  ※変更前のログ：ROM 容量制限→変更後のログ：通信エラー
- 高負荷時に稀にイメージセンサーがリセットされ、画像が乱れる現象の改善
- IEEE 802.1X のサーバー証明書サイズの拡張
- ユーザ認証 Off/未登録ユーザー設定時、ImageViewer（CGI）によって、カメラ操作権限設定に関係なく操作できてしまう現象の改善

- みえますねっとの設定が有効の時、Onvif によるストリーム1の解像度設定が変更できない現象の改善
- 「メンテナンス」画面の商標記載の見直し
- HTTP アラームの設定内容が、アラームテスト送信の通知先、通知内容に反映されるように改善
- ブラウザ画面で「ログ表示/再生ボタン」を操作し、SDメモリーカードに保存されている過去画像が黒画表示となる現象の改善
  〔発生条件〕 短い「リフレッシュ間隔」時間を設定し、録画データが大きくなった場合
- Ver2.85 で追加した HTTP アラーム通知設定の詳細設定において、非対応のアラームやインストールできない拡張アプリの通知名が表示される現象の改善
- カメラ再起動時に、特定の条件でフォーカスがぼけることがある現象の改善
  〔発生条件〕下記3条件を満たすとき
  ・白黒画像で AF 実施後、カメラ再起動してカラー画像で起動
  ・白黒画像で AF 動作した温度と、カメラ再起動後の温度差が±35° 以上
  ・15fps 設定
- 有効期限 9999 年迄のサーバー証明書（HTTPS、IEEE 802.1X）へ対応 （変更前：2049 年迄に対応）

Ver V3.61ES

＜改善項目＞

- IR LED Light 点灯時の白黒画像が若干ぼやける現象の改善（Ver3.50/Ver3.60 の不具合修正）
  〔発生条件〕IR LED Light 搭載機種で、白黒切換設定「On(IR Light On)」もしくは、「Auto2(IR Light On)」設定時

Ver V3.60ES

＜改善項目＞

- i-PRO Remo. Service から機能拡張ソフトウェアのインストール、アップデート、アンインストールに対応
  （カメラダイレクト接続時）
- i-PRO Remo. Service（ Ver2.00 以降）のカメラダイレクト接続で、機能拡張ソフトウェアの AI 検知結果を新ダッシュボードで確認できるように対応
  対象となる機能拡張ソフトウェア：
  ナンバー認識(WV-XAE202WUX)/AI 人物属性識別(WV-XAE205WUX)/AI 混雑検知(WV-XAE207WUX)
- SD カードが抜かれた時や、SD カードが認識できていない事を検知して、アラーム通知する機能を追加
- ICMP タイムスタンプ機能の無効化
- OSS ライセンス文の更新
- SD 録画時に、SD メモリーカードに保存されている画像の再生を行うと、AI 混雑検知（WV-XAE207WUX）の付加情報が付加されない現象への対策

Ver V3.50ES

＜改善項目＞

- 本ソフトウェアに含まれる基本ソフト（オペレーティングシステム）、オープンソースソフトウェアのバージョンアップ
  -現在使用中の機能拡張ソフトウェアによっては、バージョンアップが必要な場合があります。
  詳細は各ソフトウェアのリリースノートをご覧ください。
- i-PRO Remo.Service からの 2 段階バージョンアップに対応
- i-PRO Remo.Service の OpenSSL 3.0 対応
- 特定のネットワーク環境で、稀にカメラの通信が途切れる現象の改善
- 特定のネットワーク環境で、稀にカメラが再起動することがある現象の改善
- アクセスレベルで許可された機能をブラウザで操作すると、認証画面が繰り返し表示される現象の改善
  例）「カメラ制御」のアクセスレベルユーザーが、ブラウザで「明るさ」を操作した場合

Ver V2.85ES

＜改善項目＞

- ネットワーク環境によって、IEEE 802.1X の認証方式 EAP-PEAP での認証に失敗する現象の改善
- 画質改善（IR Light On 時の近赤外線照明下での解像感）
- CGI コマンドのセキュリティ性向上(脆弱性 CVE-2025-36513/JVN#10964289 への対策)（2025/6/17 記載内容追加）
  ※セキュリティアドバイザリはリンクを参照（セキュリティアドバイザリ）
  - 本ファームウエアに更新すると、一部の他社製品／アプリケーションとの接続に影響がでる可能性があります。
  - 機能拡張ソフトウェアにおけるカメラの画質設定変更機能を使用する場合は、機能拡張ソフトウェアのバージョンアップ

が必要です
AI 動体検知アプリケーション（WV-XAE200WUX）　：Ver3.80
ナンバー認識（WV-XAE202WUX）　：Ver2.20

- ライブ画ページの上部に音声の受話ボタン、送話ボタンを追加
- HTTP アラーム通知設定に詳細設定を追加し、機能拡張ソフトウェアやカメラの検知機能の結果に応じて任意のデータを通知できるように改善
- i-PRO Remo. Service から、エッジストレージに登録されているカメラに機能拡張ソフトウェアをインストールした場合、機能拡張ソフトウェアの動作が停止する現象の改善
  動作停止の条件　：試用期間終了後
  対象となる機能拡張ソフトウェア　：AI 人物属性識別（WV-XAE205WUX）、AI 混雑検知（WV-XAE207WUX）
  （機能拡張ソフトウェアの解除キー番号を既に登録している場合、現象は発生しません）
- i-PRO Remo. Service において、「推奨値を設定する」のチェックが有効となっている時、SD 録画が開始されない現象の改善（「推奨値を設定する」有効時、SD メモリーカードへのスケジュール録画が設定される仕様）
- i-PRO Remo. Service へカメラダイレクト接続のライセンスが無いカメラを登録したとき、登録完了ポップアップウインドウが正しく表示されない現象の改善
- 静電気などにより、稀にフォーカスがぼける現象の改善

Ver V2.80ES

＜改善項目＞

- HTTPS 設定の「CA 証明書」を「サーバー証明書」に変更。
- サーバー証明書に、PKCS#12 フォーマットの証明書がインストールできるように対応
- ネットワーク設定の（IPv4 ネットワーク）に[ホスト名]項目を追加
- 機能拡張ソフトウェアの解除キーが登録されていない場合でも、i-PRO Remo. Service 接続時は、機能拡張ソフトウェアが動作するように改善
- 一部の外部クライアントへのカメラのストリーム配信が、途中で停止する現象の改善
- AI 動体検知機能(AI-VMD)の動作中に、機能拡張ソフトウェアのバージョンアップの管理ログが残らない現象の改善
- ストリームに関する設定の[配信方式]に[マルチキャスト]を設定した際に、ライブ画面の送話ボタンを表示しないように対応（仕様上、マルチキャスト時の送話機能は利用不可）
- 動作検知エリア設定後に、「独自アラーム通知先設定へ」のリンク選択して画面遷移し、再度、動作検知エリア設定画面を表示すると、「他ユーザー 動作検知設定中」と表示される現象の改善
- サポート画面に掲載されている QR コードの URL を最新の情報に変更
- i-PRO Remo. Service のカメラダイレクト接続において、HTTP ポート番号が 80 以外でカメラから音声送話できるように改善
- タブレット端末用の画面に、カメラの詳細設定へのリンクを追加
- [コマンドアラーム]を「Off」に設定し、[アラームテスト]を実施すると、ライブ画面の[アラーム発生通知]が表示されない現象の改善
- インストールされているサーバー証明書を削除して、再度インストールすると HTTPS 接続できない場合がある現象の改善
- カメラの[i-PRO Remo. Service の登録メールアドレス]に「+」を含むメールアドレスを設定できるように改善。
- 音検知、妨害検知、動作検知の設定画面を閉じて、再度、表示すると画像が表示されない現象の改善

Ver V2.70ES

＜改善項目＞

- カメラのブラウザ画面（ライブ画面）で使用するアイコンデザインを変更
- カメラのブラウザ画面（ライブ画面、詳細設定画面）で使用する文字フォントを変更
- i-PRO Remo. Service のカメラダイレクト接続において、カメラから音声送話ができるように改善
- i-PRO Remo. Service をカメラダイレクトで接続した際の推奨値を以下に変更
  (1)SD 録画：SD カードの有無、ファイルフォーマットの種別によらず、一律録画設定を行うように変更
  (2)PTZ カメラ：パンチルト、ズームは設定は行わないように変更（従来：パンチルトは原点、ズームは 1 倍に設定）
- i-PRO Remo. Service をカメラダイレクトで接続した際の推奨値を「設定する/しない」が選択できる設定の追加
- NTP サーバーとの接続性向上
- バージョンアップ画面に i-PRO 設定ツール（iCT）を使用したバージョンアップを推奨する文言の追加
- PC からカメラへ送話した際の遅延改善
- カメラ用機能拡張ソフトウェアが稀に動作不良、および設定値が変更ができなくなる現象の改善
- プライバシーゾーン設定時に範囲指定した場合に、表示枠しか表示されない現象の改善
- アラーム無検知時間を 4s 以下に設定した場合、アラームポップアップが設定通りに更新されない現象の改善
- ブラウザのウインドウサイズを変更した際にレイアウトが崩れてしまう現象の改善
- 静的 NAPT のポートフォワーディング使用すると、ライブ画で送話ができない現象の改善

Ver V2.60ES

＜改善項目＞

- 画面内文字に使用するフォントを変更
- ブラウザ画面（ライブ画／詳細設定画面）で表示される英語の文字フォントを変更
- ブラウザ画面におけるライブ画の i-PRO ロゴの色を青から黒に変更″
- i-PRO Remo. Service 接続時におけるセキュリティ性の向上
- i-PRO Remo. Service 接続時の通信回線が狭帯域の場合において、通信切断が発生した場合に再接続を繰り返し、復旧しやすくなるように改善
- 追加アプリの[開始]/[停止]を繰り返すと、稀に追加アプリが起動しなくなる場合がある現象の改善
- 追加アプリケーション使用時、インストールされている追加アプリケーション全体の AI プロセッサ使用率が上限に達した場合のログが管理ログに記録されない現象の改善
- プリインストールされているアプリケーションがカメラの設定画面にある機能拡張ソフトウェアのメニュー一覧、および動作スケジュールに表示されない現象の改善
  ※対象バージョン：Ver.2.50
- i-PRO 社以外で開発された一部の機能拡張ソフトウェアが動作しない現象の改善
  ※対象バージョン：Ver.2.50
- カメラを再起動すると SMTP の設定が初期化される場合がある現象の改善

Ver V2.50ES

＜改善項目＞

- セキュリティ強化（署名付きファームウェア）　　※括弧内文言追加（2024/4/4）
- CSR 作成画面に SAN(サブジェクト代替名)の入力欄を追加
- SD メモリカードへ記録（データ暗号）する際の初期パスワードを空欄に変更
- Web ブラウザでライブ画表示中に、ストリームの送信フレームレート／ビットレートを表示する機能を追加
- i-PRO Remo. Service からカメラのファームウェアをバージョンアップする機能に対応（カメラダイレクト接続/エッジストレージ経由接続）
- セキュリティに関する以下の設定機能を追加
  ・ブルートフォース攻撃対策
  ・ブラウザアクセス有効/無効
- [TLS1.2]の有効/無効を設定可能に変更
- SNMP 設定を「Off」→「On」に変更する際に、コミュニティー名の入力が必要となるように変更
- ネットワーク設定の HTTPS 接続方式における選択肢「HTTP」を実際の接続動作に合わせて「HTTP & HTTPS」に変更
- H.265 の描画性能を向上
- ※詳しくは技術情報ウェブサイト< 管理番号：C0132>を参照してください
- HTTP アラーム通知のイベント種別に「診断」項目を追加
- Web ブラウザから、HTTP アラーム通知にポート番号 69 を使用できるように改善
- 画面内に埋め込まれている URL のリンク先を現在の i-PRO ブランドサイトに合わせて変更
- AI プライバシーガードアプリケーション（WV-XAE201WUX）への対応として以下の内容を改善
  ①「モザイク対象外領域設定」としてモザイクを掛けたくない場所を設定
  ②「モザイク対象外領域設定」の多角形対応
  ③今の AI プライバシーガードの「ガード対象」の選択肢に「全て（対象外領域除く）」「人以外」を追加
  【変更前】「全身」「顔」
  【変更後】「全身」「顔」「全て（対象外領域除く）」「人以外」
- i-PRO Remo. Service における ID/パスワードでのユーザ認証は登録時のみとするように改善（運用開始後、i-PRO Remo. Service の Web ブラウザー上の変更のみで ID/パスワードの変更ができる）
- i-PRO Remo. Service を有効にすると、NTP の時刻同期が有効になるように改善
- i-PRO Remo.Service を有効に設定した際、カメラの解像度・フレームレートなどを i-PRO Remo. Service が推奨とする値に自動で設定されるように改善
- i-PRO Remo. Service へ初回カメラ登録時に接続失敗した場合、確認する設定項目を表示するように改善
- i-PRO Remo. Service を LTE 無線通信ユニットに接続し、低速通信になっている場合に i-PRO Mobile APP からの録画ダウンロードに失敗する場合がある現象の改善
- 機能拡張ソフトウェアのインストールに失敗した際、エラー要因が特定できる情報を管理ログに残すように改善
- 機能拡張ソフトウェアの登録と削除を繰り返すと、稀に機能拡張ソフトウェアが登録できなくなる現象の改善
- 極稀にバージョンアップに失敗する場合がある現象の改善
- SNMP 認証方式から「MD5」を削除
- IEEE 802.1X の[EAP 方式]から「EAP-MD5」を削除
- VMD のエリア、検知感度などを設定した後にカメラ再起動すると、検知されにくくなる現象の改善
- 新 GUI において、HTTPS のポートを 443 以外に設定している場合、音声の送話ができない現象の改善
- 画像回転を「90°」「270°」設定時に VMD を設定すると、ライブ画ページから VMD を OFF にできない現象の改善
- MQTT 設定を「On」、ポートを「443」に設定した際にアラームによるイベント動作を通知できない現象の改善

- ネットワークレコーダーとの接続において、ストリーム 1/2 を同時配信した状態で更に SD メモリーカードに上書き録画をしていると、極稀にカメラ再起動することがある現象の改善
  ※WV-S1135V/S2115/S2135/S1515L は非該当
- ライブ画面から送話設定時、「受話」を「G.711」に設定後に「送話」設定に変更すると、送話ができない現象の改善
- 解像度 320x180 、文字サイズ 100%の場合に全角の”(”が表示されない現象の改善
- Web ブラウザ「Firefox」使用時、スケジュール設定画面の緯度・経度・標高の表示がはみ出してしまう現象の改善
- 端子アラームをアラームマスク「0.5s」で独自通知設定した場合に、1s 間隔で通知されてしまう現象の改善
- FTP 転送時、プレアラームを設定した状態で撮像モードを変更すると、1 回目のアラーム検知で FTP 転送時のプレ画像が転送されない現象の改善

Ver V2.49ES

＜改善項目＞

- セキュリティ強化用中間ファーム

Ver V2.40ES

＜改善項目＞

- i-PRO Remo. Service 使用時にラインカウント数、エリアカウント数をダッシュボードに表示できるように改善
- i-PRO Remo. Service 使用時にカメラリストを開いたときのサムネイルが表示されるまでの時間を短縮するように改善
- i-PRO Remo. Service 有効時、イベント動作設定画面の録画方式が制御できない現象の改善
- i-PRO Remo. Service に登録した際、拡張アプリの登録状況に「試用期間：xx 日」、「（解除キー）」などが表示されない現象の改善
- 機能拡張ソフトウェアのインストール、及びアップデート時に、通信速度が遅い環境下でも失敗しにくくなるように改善
- 画質の改善
- スマートコーディングの GOP 制御を「Advanced(固定 GOP 60s + 1s キーフレーム)」に設定した状態で SD メモリーカードへ MP4 録画した場合に、カメラで再生ができない MP4 ファイルを生成してしまうことがある現象の改善
- 機能拡張ソフトウェアをバージョンアップした際に、データ格納領域（AI アプリの検知結果記録など）のファイルを削除しないように改善
- SD メモリーカードへ録画中にレコーダーをシーケンス表示すると、ごく稀にレコーダー側で通信エラーが発生する現象の改善
- バージョンアップ後、SD メモリーカードへのアラーム録画要因の設定が引き継がれないことがある現象の改善
- SNMP の有効無効設定の初期値を「有効」から「無効」に変更
- SD メモリーカードへの録画圧縮方式の改善
- ブラウザ（Google Chrome など）や WV-ASM300UX から、SD メモリーカード内の録画データをダウンロードすると、通信状況が悪い場合にダウンロードが失敗する場合がある現象の改善
- SNMP トラップ設定の通知先ポートを初期設定(162)以外に設定しても、初期設定(162)に送信されてしまう現象の改善
- MQTT 通知が、音検知アラームの AI 音識別対象が「その他」以外を選択すると通知されない現象の改善
- SD メモリーカードへ録画設定したストリームに対し、ライブ画面の配信モードを誤った組み合わせで設定した場合にポップアップ表示される記載内容を修正

※本リリースノートから WV-S1536LNSJ（誤記）を削除

Ver V2.36ES

＜改善項目＞

- SD メモリーバックアップ機能を使用している場合、該当カメラに電源が入った時刻を起点に約 24 時間周期でレコーダー側に通信エラーが発生する場合がある現象の改善

Ver V2.33ES

＜機能追加＞

- SD メモリーカードのフォーマット形式として「ext4」が選択可能になった

＜改善項目＞

- ~~i-PRO Remo.におけるカメラダイレクト設定時に HTTP はポート 80 番ポート固定/Https は 443 番ポート固定からユーザー指定のポートに変更できるように改善~~ （※誤記のため削除 2023/6/22）
- カメラ用機能拡張ソフトウェアの AI 動体検知アプリケーション AI-VMD（WV-XAE200W）、及び AI プライバシーガードアプリケーション（WV-XAE201W）を有効にし、且つネットワークレコーダーとの接続で SD バックアップ録画を有効にすると、カメラが再起動する場合がある現象の改善
- CGI コマンドにてマルチキャストオートスタートを設定した場合、カメラの起動に時間がかかる場合がある現象の改善（マルチキャストオートスタートは CGI コマンドのみで設定できるもののため、設定画面にはありません）

Ver V2.30ES

＜機能追加＞

- FTP/SFTP 機能の改善
  ・最大画像更新速度を現状 1fps から 2fps/3fps まで送信できるように改善
  ・画像送信先のサーバーを現状 1 カ所から 2 箇所まで設定できるように改善
  （送信先 1、送信先 2 として設定可能に変更）
  ・プレアラーム解像度を現状 最大 1280x720 から最大 1920x1080 まで設定できるように改善
- アラーム無検知時間に 5 秒未満の設定値を追加
- 音検知の検出対象項目（銃声、悲鳴、クラクション、ガラスの割れる音）がデフォルトで選択（有効）されている状態に変更（従来は全て”未選択”）
- 画質の改善
  ・コントラストの改善
  ・パンチルト動作中のオートフォーカス制御の改善
  ・揺れ補正中の明るさ制御の改善
- ~~i-PRO Remo.におけるカメラダイレクト設定時の同時接続台数を2台から 4 台に拡張~~ （※誤記のため削除 2023/6/22）
- 機能拡張ソフトウェアの人物検知性能を改善
- 視認性を良くするために、録画ログリストの文字色を変更するよう改善

＜改善項目＞

- 夜間などのスローシャッター動作中にフレームレートが低下し過ぎてしまう現象の改善
- 受話音量で設定した値（弱/中/強）より、音量が大きくなる現象の改善
- ライン入力の無いカメラでライブ画を表示したときに、音量の選択項目に「ライン強／ライン中／ライン弱」が表示されてしまう現象の改善
- 追加アプリの削除処理中に電源が落ちてしまった場合、アプリの登録データが破損し、以後、同じアプリが登録できなくなる現象の改善
- TLS1.3 を有効にした際、稀にネットワークレコーダーと接続できない現象の改善
- バージョン 2.10 以上の場合にルータで NAPT 設定をすると、H.265/H.264 のライブ画が表示できなくなる場合がある現象の改善
- CGI コマンドの撮像モードに関するパラメータを設定時と取得時で統一化した（記載漏れのため追記 2023/3/31）

Ver V2.23ES

＜改善項目＞

- EX 光学ズーム使用時に初期画角設定を行った後、電源を OFF/ON すると、パンチルトの設定が無効になって画面中央に戻ってしまう現象の改善
- SFTP 送信が、接続するサーバーにより、できないことがある現象の改善
- カメラの H.264/H.265 配信時、高いビットレートで映像配信を行っていた場合にユーザー接続数によっては、ライブ映像が表示されなくなることがある現象の改善
  （バージョン V2.10～V2.20 でのみ発生する現象）
- i-PRO 設定ツール（iCT）からプライバシーゾーンが設定できない現象の改善

Ver V2.20ES

＜機能追加＞

- FTP 機能対応*
- Stratocast Service 接続機能対応*

＜改善項目＞

- プリインストールさせている GlobalSign 社の電子証明書の社名を「i-PRO 株式会社（i-PRO Co., Ltd.）」に変更
- 「機能拡張ソフトウェア」の設定画面内「ソフトウェア管理」の「RAM 拡張モード」の案内 URL の変更
- 混雑検知の HTTP アラームのエリアが取得できない現象の改善
- 被写体の解像度に適正なフレームレート配信ができずに、ビットレートが低い状態に維持され画質が低下していた現象の改善
- HTML 初期化機能を追加*（2022/11/10 記載漏れのため追記）

Ver V2.10ES

＜機能追加＞

- 「メンテナンス」画面の「ステータス」に、映像配信ログを追加*
- 独自アラーム通知画面に「AI-VMD アラームエリア情報」「i-VMD アラームエリア情報」を通知する機能を追加*
- 最新版ファームウェアご使用のお願いについて以下の画面に追記
  ・バージョンアップ画面
  ・機能拡張ソフトウェア画面
- 容量制限以上の拡張ソフトウェアをインストールしようとした場合に機能拡張ソフトウェアの RAM 拡張画面に、以下の注意文言を追記
  「機能拡張ソフトウェアをアンインストールするか、RAM 容量拡張モードを On にしてください。」
- 新しいグラフィックユーザインターフェース（GUI)画面に対応*

＜改善項目＞

- 機能拡張ソフトウェアの人物検知性能改善
  （機能拡張ソフトウェアのバージョンを 2022 年 7 月リリースされたバージョン以降にアップデートしてください）
- プライバシーガードを Off にしても有効なままになる場合がある現象の改善
- AI 動体検知アプリケーションの付加情報を送信する場合、JPEG が配信できない現象の改善
- 画質改善を実施（WV-S1115V/S1116/S1116D/S2115/S2116L/S2116LD/S1515L/S1516LDN/S1516LN を除く）
- セキュリティ強化の実施

Ver V2.01ES

＜改善項目＞

- 特定のポート以外から SD メモリーカード録画データのダウンロードを可能とした

Ver V2.00ES

＜改善項目＞

- 社名表記を「パナソニック i-PRO センシングソリューションズ株式会社
  （Panasonic i-PRO Sensing Solutions Co., Ltd.）」から「i-PRO 株式会社（i-PRO Co., Ltd.）」に変更

Ver V1.41ES

＜改善項目＞

- 機能拡張ソフトウェアの「RAM 容量拡張モード」が「OFF」の状態で SD メモリーカードへの MP4 録画時、停電などの外部要因でカメラが再起動した場合、再起動直前の映像を再生できない現象の改善
  （WV-S1115V/S1135V/S2115/S2135/S1515L を除く）

Ver V1.40ES

＜機能追加＞

- SFTP（SSH File Transfer Protocol）による画像送信機能に対応*
- MQTT(Message Queueing Telemetry Transport ）機能に対応*
- 暗号化プロトコル TLS1.3 に対応(HTTPS に TLS 設定追加)*
- 機能拡張ソフトウェアの試用期間満了時、独自アラームで通知する機能を追加*
- NTP テスト機能を追加*

＜改善項目＞

- 設定画面内において、設定名称重複分の削除、ボタン配置などのレイアウト変更などの修正を実施
- 機能拡張ソフトウェアモード「On」時に録画機能を使用できるように変更*(但し以下のモデルを除く:WV-S1115V、WV-S1135V、WVS2115、WV-S2135、WV-S1515L)
- IP アドレスの DHCP 運用において、マルチキャスト配信設定の状態でカメラが起動すると、稀にマルチキャスト配信できないことがある現象の改善
- NTP 同期精度の改善
- AI 全方位カメラの AI-VMD/AI プライバシーガードをインストールした時のエラー表示を追加
  (変更前)アプリが正常動作しない場合でもエラー表示されない
  (変更後)アプリが正常動作しない場合、エラー表示され、設定画面/キー登録/スケジュール登録不可とする
- Google Chrome、Microsoft Edge、Firefox でのブラウザで受話する音量を Internet Explorer 同等に調整
- 携帯端末用画面(/tab 画面)の設定メニュー内の「マニュアルズーム調整」「明るさ調整」を長押しするとテキスト入力モードになる現象の改善
- SD メモリーカード録画の「上書き」の初期設定を「On」へ変更(但し以下のモデルを除く:WV-S1115V、WV-S1135V、WVS2115、WV-S2135、WV-S1515L)
- Google Chrome、Microsoft Edge の V92 以降でフルレートでの映像表示ができない、音声送話できない現象の改善
- スーパーダイナミックの設定「On」状態で、オートフォーカス実施時、被写体によってはフォーカスぼけ状態になることがある現象の改善(但し以下のモデルを除く:WV-S1115V、WV-S1135V)
- 機能拡張ソフト(混雑検知:WV-XAE207W)の V1.20 以降を使用時、アラーム検知の管理をエリア毎に実施できるように改善
  ※エリア 1 でアラーム発報後に時間をおかなくても、エリア 2 のアラームを検知できるようになります。
- HTTPS のサーバ証明書作成用の CSR に SAN(Subject Alternative Name)を追加

Ver V1.31ES

＜機能追加＞

- LLDP 機能に対応*
- 「RAM 容量拡張モード」を追加*

Ver V1.21ES(WV-S1536LTNJ/S2536LTNJ 初版)

＜改善項目＞

- ネットワークディスクレコーダーWJ-NX100 と接続されているカメラのバージョンアップを行うと、稀に失敗することがある現象の改善

Ver V1.20ES

＜機能追加＞

- カメラのファームウェアや機能拡張ソフトウェアに組み込まれている SDK バージョンを、設定画面内の「機能拡張ソフトウェア」の「ソフトウェア管理画面」に表示*
- SD メモリーカード録画について異常検知を強化*(WV-S1115V/S1135V/S2115/S2135/S1515L を除く)
  ・高ビットレート録画時のアラート表示
  ・録画欠損発生時、ステータスの SD カードログにログ出力
  ・SD カードの応答異常時、ステータスの SD カードログに記録
  ・SD カードの応答異常時、独自アラーム通知(診断)を送信
- メールのパスワード最大文字数を 32 文字から 128 文字に拡張*
- プリインストールされている機能拡張ソフトウェア(動体検知)を最新のバージョンに更新(プリインストールされた拡張ソフトウェアを最新にするためには、初期化ボタンを押しながらの初期化が必要です。)

＜改善項目＞

- 「妨害検知」の検出精度の向上
- スーパーダイナミック ON 設定時の逆光環境におけるフォーカスアシスト性能改善(WV-S1115V/S1135V のみ)
- カラーから白黒切換時のオートフォーカス性能を改善
- 以下の画質改善を実施
  ・スーパーダイナミック ON 時の色再現と階調特性
  ・ホワイトバランス性能
  ・電子ズーム時の解像度感

- i-PRO 設定ツール(iCT)で「カメラのステータス 表示」の「連続稼働」で起動から9時間経過まで、誤った稼働日数が表示される現象の改善
- 機能拡張ソフトウェア（動体検知）の検出通知と、設定画面に遷移するなど、映像配信停止の処理タイミングが一致した場合、稀に再起動することがある現象の改善

Ver V1.11ES

- 初版

ダウンロードファイルについて

---

s1136_***ES.zip は

WV-S1136J/S1135V/S1116D/S1116/S1115V/S1536LNJ/S1516LN/S1516LDN/S1515L/S2136LJ/S2135/

S2116LD/S2116L/S2115/S2536LNJ/S1536LTNJ/S2536LTNJ のファームウェアです。
ダウンロード後、ファイルをダブルクリックし解凍(拡張子「img」に)してバージョンアップにご利用ください。

※バージョンアップの手順は、各機種の取扱説明書を、ご参照ください。

ファームウェアバージョン履歴

WV-S1136J/S1135V/S1116D/S1116/S1115V/S1536LNJ/S1536LNSJ/S1516LN/S1516LDN/
S1515L/S2136LJ/S2135/S2116LD/S2116L/S2115/S2536LNJ/S1536LTNJ/S2536LTNJ

ファイル名	バージョン	サイズ	日付	備考
s1136_374ES.zip	**V3.74**	**約 126MB**	**2026/10/14**	**最新版**
s1136_368ES.zip	V3.68	約 126MB	2026/7/3	第 27 版
s1136_367ES.zip	V3.67	約 126MB	2026/2/6	第 26 版
s1136_365ES.zip	V3.65	約 126MB	2025/12/22	第 25 版
s1136_361ES.zip	V3.61	約 126MB	2025/10/30	第 24 版
s1136_360ES.zip	V3.60	約 126MB	2025/9/30	第 23 版
s1136_350ES _for_Upgrade.zip	V3.50	約 150MB	2025/9/30	第 22 版
s1136_285ES.zip	V2.85	約 126MB	2025/5/28	第 21版
s1136_280ES.zip	V2.80	約 126MB	2025/1/30	第 20 版
s1136_270ES.zip	V2.70	約 126MB	2024/10/30	第 19 版
s1136_260ES.zip	V2.60	約 126MB	2024/5/28	第 18 版
s1136_250ES.zip	V2.50	約 126MB	2024/2/29	第 17 版
s1136_249ES.zip	V2.49	約 126MB	2024/2/29	第 16 版
s1136_240ES.zip	V2.40	約 126MB	2023/9/26	第 15 版
s1136_236ES.zip	V2.36	約 126MB	2023/5/30	第 14 版
s1136_233ES.zip	V2.33	約 126MB	2023/3/31	第 13 版
s1136_230ES.zip	V2.30	約 126MB	2023/2/28	第 12 版
s1136_223ES.zip	V2.23	約 126MB	2022/12/8	第 11 版
s1136_220ES.zip	V2.20	約 126MB	2022/9/28	第 10 版
s1136_210ES.zip	V2.10	約 126MB	2022/7/28	第 9 版
s1136_201ES.zip	V2.01	約 126MB	2022/7/15	第 8 版
s1136_200ES.zip	V2.00	約 126MB	2022/4/12	第 7 版
s1136_141ES.zip	V1.41	約 126MB	2022/1/28	第 6 版
s1136_140ES.zip	V1.40	約 126MB	2021/12/23	第 5 版
s1136_131ES.zip	V1.31	約 126MB	2021/12/2	第 4 版
s1136_121ES.zip	V1.21	約 126MB	2021/9/16	第 3 版
s1136_120ES.zip	V1.20	約 60MB	2021/9/16	第 2 版
s1136_111ES.zip	V1.11	約 60MB	2021/9/16	初版